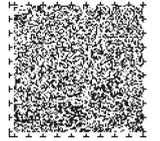


第50号

MOI

モイ!



今号のトピック

シリーズ「つなげるつながる」



今回のテーマは『高次脳機能障害』
障害の症状例や相談機関先の
掲載をしています。 2・3ページ

シリーズ知ってる?

「土日にも相談受付をいたします」 1ページ

スマイルインタビュー 清水 由美子さん

今回は、茶道講座、いきいき健康講座を受講されて
いる清水さんに話を伺いました。 4ページ

シリーズ知ってる?

障害のある方が地域で安心して生活できるように 土日にも相談受付を致します

今年度から新宿区立障害者福祉センターでは、専門の相談員が土日でも対応できるようになりました。平日なかなか相談に行く時間のない方、お電話や来所にて相談を受付しております。(※休館日等で、対応できないこともありますので電話でのご予約をお勧めいたします。)

たとえ

こんな相談を受け付けます

? サービス等利用計画について

計画のことで、土日に訪問をしてもらいたいな。

ヘルパーさんに来てもらう日を変えたい時は、どうしたらいいのかな。

? 生活の困りごとについて

掃除が苦手だけど、どうしたら良いかな。

新宿区に引っ越したけれど、どんな手続きが必要かな。



? 障害や病気について

病院のことで相談したい。

手帳を取得するには、どんな手順があるの?

? 福祉サービスの利用について

日中、どこかに通いたいな。

外出する時は、ヘルパーさんにお手伝いしてほしいな。

主に知的に障害がある方は、
シャロームみなみ風

所在地 弁天町 32-6
電話 5579-8412
FAX 5579-8413

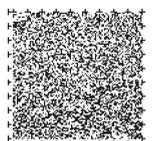
主に身体に障害がある方は、
区立障害者福祉センター

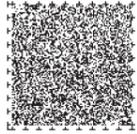
所在地 戸山 1-22-2
電話 3232-3711
FAX 3232-3344

主に精神に障害がある方は、
区立障害者生活支援センター

所在地 百人町 4-4-2
電話 5937-6821
FAX 3365-7360

ご相談やサービスなど利用計画の作成は、無料です。
(受付時間は、9:00~17:00)



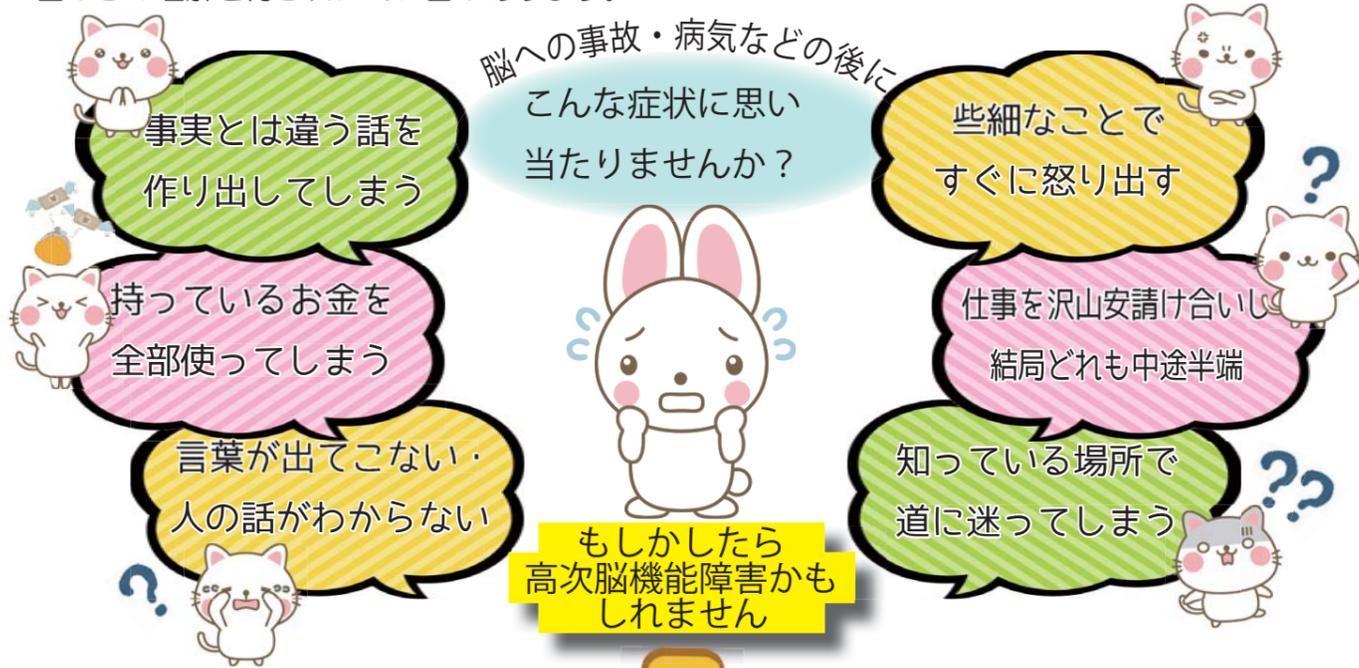


高次脳機能障害って何だろう



高次脳機能障害とは事故や病気などによる脳への損傷により言語・思考・記憶・行為・学習・注意などに機能障害がおきる後天的な中途障害です。

一見して障害があるかどうかわからない場合も多く、本人にも自分に障害がある認識がないこともあります（病識の欠如）。そのため事故や病気以前と違った状態になったことに対し、周囲からの理解を得られにくい面があります。



高次脳機能障害の主な症状

記憶障害

- 物の置き場所を忘れる。
- 新しいできごとを覚えられない。
- 同じことを繰り返し質問する。

注意障害

- ぼんやりしていて、ミスが多い。
- ふたつのことを同時に行くと混乱する。
- 作業を長く続けられない

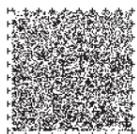
遂行機能障害

- 自分で計画を立ててものこを実行することができない。
- 人に指示してもらわないと何もできない。
- 約束の時間に間に合わない。

社会的行動障害

- 興奮する、暴力を振るう。
- 思い通りにならないと、大声を出す。
- 自己中心的になる。

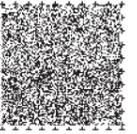
引用元：国立障害者リハビリセンター
http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/rikai/



ひとりで悩まず、まずは相談してみてください



東京都には、次の相談機関があります。



東京都心身障害者福祉センター

高次脳機能障害支援普及事業の支援拠点として、高次脳機能障害のある方への相談・支援等を行っています。

【相談受付】

電話：03-3235-2955 FAX：03-3235-2957

月～金 9時～12時、13時～16時 ※祝日・年末年始を除く

東京都児童相談センター

お子さんの発達などに関する相談を行っています。

電話：03-5937-2317（新宿区管轄） FAX：03-3366-6036（月～金 9時～17時）

NPO 法人 VIVID（新宿区委託事業「高次脳機能障害者支援事業」）

高次脳機能障害に関する調査・研究活動を行い、障害への理解を社会に広く普及啓発し、当事者や家族の居場所づくりと生活相談等の事業を行っています。

【電話相談】03-6380-2015 月～金 10時～17時

【面接相談】毎週木曜日 13時～15時 第2・第4土曜日 11時～15時

※面接は事前予約が必要です

【ミニデイサービス】第2・第4土曜日 11時～15時

問い合わせ：03-5849-4831 ※高次脳機能障害の方であれば手帳の有無は問いません。

新宿区立障害者福祉センター 高次脳機能障害者グループ 竹とんぼ

創作活動（染め物製作・販売）や、イベントプログラムを通して、高次脳機能障害をお持ちの方の社会参加の機会や、交流の場となるグループ活動を実施しています。

【お問い合わせ先】新宿区立障害者福祉センター 電話：03-3232-3711

【活動時間】毎週金曜日 10時～15時（昼休憩あり）

定員 10名程度 ※新宿区在住等、参加条件がございます。詳しくはお問い合わせください



高次脳機能障害者若者の会 「ハイリハ東京」

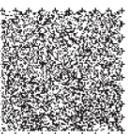
高次脳機能障害者の若者とその家族が情報を共有し、専門家の支援を受けながら集い医療・福祉。就労支援の確立をめざし楽しく活動続けるセルフヘルプ（自助）グループです ※詳しくはお問い合わせ下さい

【お問い合わせ先】電話：03-3321-6478

【参加要件】高次脳機能障害者（原則20代、30代）と家族または介護者

【関連団体】ハイリハキッズ（未就学者・義務教育年齢）、

ハイリハジュニア（中・高・大学生年齢対象）、ハイリハ千葉（千葉県在住者）





清水^{しみず} 由美子^{ゆみこ}さん

センターを積極的にご利用されてるかたへのインタビューシリーズ10回目です。今回は、「いきいき健康講座」と「茶道講座」に参加されている清水さんにご登場いただきます。

Moi センターを利用されたきっかけは何ですか？

清水さん (以下敬称略) 10年程前に手術をしまして、その後身体の動きの相談をしたくてセンターに来たのがきっかけです。

Moi 今、二つの講座に参加されていますがどの位やってらっしゃいますか。

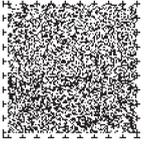
清水 7、8年です。体操の方が先です。



楽しく腕の運動！

Moi いきいき健康講座ですね。参加されていかがですか。

清水 いきいきの場合は、椅子に座った状態で行う体操がメインです。私は日常は車椅子なので車椅子から降りて普通に椅子に座ってやらせていただいています。自分の家だと自分が動く範囲、危なくない範囲でしか動か



Moi ないのでやはり違う動き方を「こういうやり方もあるんだな」とか、「こういう動かしかたでもいいかな」とやらせてもらっています。一週間に一回でも体操があると皆さんと一緒に色んな動きが出来るのでいいですね。本当に職員の方や、一緒に参加しているメンバーの方たちのおかげで続けられています。

Moi 体操を行う前にクイズやなぞなぞなど「頭の体操」の時間がありますね。

清水 毎回、職員の方がいろいろ考えて下さっていて、本当に面白いなと思っています。



華麗にお点前を披露！

Moi 茶道講座に参加されたきっかけは何ですか？

清水 センター祭のときに公開お点前を見たのがきっかけです。その時に講師の石田先生が楽しくお話をされていて楽しそうな講座だなと思って始めました。今までやったことがなくて、私には茶道は無理だと思っていたんですけれど。でもやってみたら楽しいというか、やる度に奥が深いなあと思つて。いまだにお点前を行う時、何から動かすんだっけと思つていたりします(笑)。あまり進歩がないので(笑)一生懸命に教えて下さっている先生方には申し訳ないんですけれど。

Moi 和気適々と楽しい雰囲気ですよ。

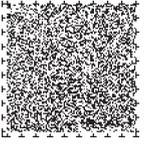
清水 先生方のお人柄だと思います。皆さん一人一人に合わせたやり方を工夫して下さいるのでありがたいです。せつかく教えて頂いているので少しでも出来る様になりたいなと思つてます。

Moi センターを利用されている方や、まだ利用されていない方に対して何かメッセージとありますか。

清水 センターのプログラムというのは、私が利用し始めた頃よりも、今はもっといろんなプログラムが増えているのでちょっと「体験」してみるといいんじゃないかなと思います。その中で自分のやりたいことや、やったことがなくても案外面白いなと思う発見みたいなものがあると思います。是非、ちょっと顔をだしてほしいです。センター祭が毎年10月末にあるのでそれに来て頂くと雰囲気かわかると思います。私にとっては、センターに来ることは、生活のパターンの一つになっていて、もし家の中にいるだけなら、本とか読んで日中過ごすだけの様な気がします。今は、姪の子どもに遊んでもらう為に体調キープが出来ればいいなと思つてプログラムをうけています。

Moi 最後に一つ質問していいですか。清水さんはいつもにこやかにされていますが何か秘訣というか、生活の中で心がけていらっしゃる何かあるんですか。

清水 本当に、ほわーっとしている性格なんだと思います。身内には、「もう、右から左だね！(笑)」という感じですけど。



取材を終えて

取材中、何度も周囲への感謝の言葉を口にされた清水さん。私達職員にもいつもにこやかに対応して下さいます。その穏やかな話しぶりとホンワカした雰囲気、お話を伺っているとこちらまで穏やかな気分になって癒されました。その「優しさ」に様々なことを乗り越えてきた人の本当の強さを感じました。